

100630

お申し込み方法

参加費

2,000円

お申し込みの際は下記の事項をメール・FAX・電話でお知らせ下さい。追って受付番号をご案内します。参加費は当日受付でお支払下さい。会場準備の都合上、事前の申し込みをお願い致します。

参加申込書

ふりがな 氏名:	受付番号
所属(職場)名:	
会員 / 一般・どちらかに	
自宅 / 所属(職場) 住所: 〒	
自宅 / 所属(職場) 電話 / FAX: メール:	
備考	

(電話 03-5426-2547 / メール info@mow.jp)

全国老人給食協力会 行
FAX:03-5426-2548

会場のご案内

飯田橋セントラルプラザ12階

(東京都新宿区神楽河岸1-1)

JR総武線・地下鉄有楽町線・東西線・南北線・大江戸線



JR総武線ご利用の場合

飯田橋駅西口を出て右に曲がり、右側前方。

地下鉄ご利用の場合

「B2b」出口よりセントラルプラザ1階に直結。

参加申込・お問い合わせ

全国老人給食協力会

ミールズ・オン・ホイールズ日本協会

URL: <http://www.mow.jp> Mail: info@mow.jp

〒156-0054東京都世田谷区桜丘4-13-21

老人給食協力会ふきのとう内

TEL03-5426-2547 FAX03-5426-2548

第十三回
全国食事サービス活動セミナー

「助け助けられる」地域づくりにむけて



日時 平成22年7月19日(月・祝)

会場 飯田橋セントラルプラザ12階ホール
(東京都新宿区神楽河岸1-1)主催 全国老人給食協力会
(ミールズ・オン・ホイールズ日本協会)

後援 厚生労働省 / 東京ボランティア・市民活動センター / 公益財団法人さわやか福祉財団 / 特定非営利活動法人高齢社会をよくする女性の会 / 社会福祉法人ふきのとうの会

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

開催趣旨

住民参加による在宅福祉サービス活動・食事サービス活動の普及と活動者の技術向上を目的に、第13回全国食事サービス活動セミナーを開催します。

地域で取り組む市民参加の福祉活動は、めまぐるしく変遷する福祉制度の中でも、地域で助け・助けられる循環型地域福祉社会の在り方を模索し続けています。高齢になっても安心して暮らし続ける地域づくりのためには、介護保険との両輪となる食事サービスなどの介護保険外の地域生活支援サービスの整備が不可欠であり、元気高齢者を含む担い手の育成やネットワークの構築など、地域福祉ビジョンのための課題整理と、行政と市民が協働して地域福祉を支える体制づくりが求められます。

当セミナーも今回で13回目となりました。「地域包括ケアと地域力の活用」「地元商店街の衰退による買い物困窮地域<フードデザート問題>と高齢者の低栄養」「元気高齢者の社会活動の意義と可能性」「先進事例」「新しい公共と参加型福祉」といった今日的なテーマを取り上げます。

現状と課題を共有し、今後の食事サービスの推進、地域福祉の推進に向けた学びの機会とします。

多くの方々のご参加をお待ちしています。

全国老人給食協力会とは

市民参画による地域の食支援活動を少子高齢社会に対応できるサービスとして育てていくことを目的に、全国で活動する団体や個人がつくる連絡会組織です。

プログラム

10:00 開会

講義1

「地域包括ケアと地域力の活用」

講師：厚生労働省老健局高齢者支援課
課長補佐 家田康典氏

講義2

「現代の高齢者の食生活の課題

- フードデザート(食の砂漠)が引き起こす
高齢者の栄養問題」

講師：熊谷修氏
(人間総合科学大学教授)

講師：岩間信之氏
(茨城キリスト教大学准教授)

～ 休憩 ～



講義3

「高齢者の社会貢献活動の意義と可能性」

講師：柴田博氏
(人間総合科学大学大学院教授)

事例検討

「高齢者の相互扶助を促す 住民参加型食事サービス」

事例報告：清水なかまの家

会長 近藤加津子氏

NPO法人ふらっとステーション・ドリーム

副理事長 島津禮子氏

コーディネーター：東京ボランティア市民活動センター

アドバイザー - 安藤雄太氏

講義4

「新しい時代の参加型福祉のあり方 - 「新しい公共」について考えてみよう」

講師：山崎美貴子氏
神奈川県立保健福祉大学学長
東京ボランティア・市民活動センター所長

15:40 閉会